

平成31年度 事業報告書（モデル的事業）

団体名：国府町まちづくり協議会

1. モデル的事業名	アーカイブズ構築事業		
2. 事業名	飛騨国府歴史まちづくり推進事業 「飛騨国府アーカイブズ」構築事業		
3. 事業期間	H30～R2（3年）	4. 事業進捗率	25%
4. 目的	<p>地域の豊かな歴史文化遺産を未来に継承していきたいが、適切に収蔵されていない。特に個人所蔵に帰している文化財については、散逸・滅失の危機に瀕している。</p> <p>本事業では、地域にある収集・保存すべき歴史資料等の現状確認および記録保存を行う。また、その利活用を検討する。</p>		
5. 事業実績	<p>【1年目・平成30年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各資料調査～目録作成、資料整理 <ul style="list-style-type: none"> ①今、瓜巢、上広瀬、三川、宇津江他の各区有文書及び字絵図を撮影 ②大坪二市資料、国府小学校資料、岡村利平資料の撮影 ③国府小学校資料の目録作成 先進事例の成果報告 <ul style="list-style-type: none"> ①歴史まちづくり講演会の実施 テーマ：「地域の歴史遺産をどう活かすか」 講師：大塚友恵(NPO 法人ニワ里ねっと) <p>【2年目・平成31年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各資料調査、目録作成。 各区有文書および字絵図の撮影。 『飛騨史料大綱 下巻』の入力・編集作業、発刊。 広瀬城跡保存会の設立にむけて、地元町内会や地権者との協議。 「山城セミナー」（講演会・現地見学会）の実施。 先進事例視察の実施。 		
6. 事業効果	<ul style="list-style-type: none"> 各地区の区有文書の撮影で得られた知見は、「ブラ国府」や「こくふ歴まち出前講座」で活用を図り、明治以前の地域の様相を視覚的に伝える上で有用であった。 先進事例であるNPO法人・ニワ里ねっと（犬山市）が管理する青塚古墳やそのガイダンス施設、堀部邸などを見学。また、スタッフとの意見交換会を行うなど交流を図った。 毎年8月に実施してきた国府中学校でのデジタル入力作業の部分的な成果として『飛騨史料大綱 下巻』を発行。 史跡保存団体の設立までには至らなかったが、地元の幅広い世代や関係者に問題提起を図ることができ、様々な課題も把握することができた。 		
7. 今後の見通し・課題	<ul style="list-style-type: none"> 資料調査の成果を講座で利用して地元への還元を図るほか、展示会などを企画して広く市民に地元の「宝もの」の存在や価値を理解して頂き保存につなげたい。 地域の歴史遺産・自然遺産などを網羅的に紹介するガイドブック『国府町ふるさとガイドブック』の増補改訂を進め、国府地域の魅力再発見を促しつつ、資料調査等で得られた知見の利活用を図りたい。 史跡保存団体設立については広瀬城跡をモデルケースとして、さらに地元関係者へ働きかけを進めていく。 		

事業実施内容

月 日	項 目	事業内容 (対象・方法等)	摘 要
6月10日	会議	名張町内会との協議(広瀬城跡の史跡保存について)	
7月3日	会議	瓜巢町内会との協議(広瀬城跡の史跡保存について)	
7月8日	資料調査・撮影	名張区有文書(一之宮神社・名張公民館)	
7月10日	資料調査・撮影	名張区有文書(一之宮神社・名張公民館)	
7月10日	会議	名張町内会・名和会(国府支所・市文化財課からも出席)との協議会(広瀬城跡の史跡保存について)	
7月23日	会議	和楽会(名張敬老会)との協議会(広瀬城跡の史跡保存について)	
8月6日	入力・編集作業	「飛驒史料」デジタル化プロジェクト(国府中学校ボランティア生徒による入力作業)	
11月23日	講演会	山城セミナー(午前:広瀬城跡探訪、午後:講演「広瀬城の魅力に迫る」、問題提起「広瀬城跡を次世代に守り伝えるために」)	
12月4日	視察	犬山市「NPO法人ニワ里ねっと」視察	
12月14日	講座	こくふ歴まち出前講座①(八日町)	
2月9日	講座	こくふ歴まち出前講座②(三日町)	
2月14日	資料調査・撮影	鶴巢・半田・東門前字絵図(国府支所)	
2月16日	資料調査・撮影	東門前区有文書(東門前公民館)	
3月25日	資料調査・撮影	飛驒史料(国府支所)	
通年	入力・編集作業	『飛驒史料大綱 下巻』編集・刊行	

平成31年度 国府町まちづくり協議会 収支決算書 (モデル的事業)
「飛騨国府アーカイブズ」構築事業

【収入】

単位：円

区分	当初予算	補正額	変更後予算額	決算額	差引額	内 訳
市補助金	900,000	△370,000	530,000	530,000	0	協働のまちづくり支援金 (モデル的事業)
自主財源	0	4,265	4,265	4,265	0	
合 計	900,000	△365,735	534,265	534,265	0	

【支出】

単位：円

事業・科目	当 初		補正額		変更後		決算額		差引額	
	予算額	支援金充当額		支援金充当額	予算額	支援金充当額		支援金充当額		支援金充当額
事業費										0
報償費	140,000	140,000	△125,000	△125,000	15,000	15,000	15,000	15,000	0	0
旅費	55,000	55,000	△55,000	△55,000	0	0	0	0	0	0
需用費	305,000	305,000	△61,735	△66,000	243,265	239,000	243,265	239,000	0	0
使用料及び賃借料	10,000	10,000	△4,000	△4,000	6,000	6,000	6,000	6,000	0	0
委託費	390,000	390,000	△120,000	△120,000	270,000	270,000	270,000	270,000	0	0
合 計	900,000	900,000	△365,735	△370,000	534,265	530,000	534,265	530,000	0	0

平成31年度 国府町まちづくり協議会 支出内訳書 (モデル的事業)

単位：円

事業・科目	決算額	内 訳	
		支援金充当額	
事業費			
報償費	15,000	15,000	
謝礼	15,000	15,000	講師謝礼
需用費	243,265	239,000	
消耗品費	2,936	0	
燃料費	4,200	4,200	視察 燃料費
印刷製本費	236,129	234,800	冊子製本、印刷費
使用料及び賃借料	6,000	6,000	
使用料	6,000	6,000	視察 高速代
委託料	270,000	270,000	
委託費	270,000	270,000	テキスト原稿委託
合 計	534,265	530,000	